

# 令和4年度 事業報告

新型コロナウイルス感染症は依然として収束には至っていませんが、社会・経済活動は再開の兆しがうかがえるようになり、徐々にコロナ禍前の日常生活に戻りつつあります。しかし、多くの社会・経済活動や交流活動が停滞したことで、人とのつながりが希薄化し、経済的困窮、ひきこもり、虐待などの課題が地域社会の中に潜在化しています。

このような情勢の中、本会は緊急小口資金や総合支援資金の貸付事業を通じて、関係機関との連携をとりながら、複合的な課題に対する支援や、「フードドライブ事業（「食」の助け合い活動）」を実施するなどの活動を行いました。また、地区社協モデル事業を中心に、生活・福祉課題に気づき、共有し、解決につなげる仕組みづくりに向けて住民主体の支えあい活動やネットワークづくりにも取り組みました。

以下、令和4年度における事業の概要及び実施状況を報告します。

## 〈社会福祉事業〉

### 1. 福祉推進事業

#### 1. 法人運営事業

##### (1) 役員会等の体制強化

- |              |                   |
|--------------|-------------------|
| ○理事会         | 年間 10回(書面決議5回を含む) |
| ○評議員会        | 年間 7回(書面決議4回を含む)  |
| ○定期監査        | 年間 1回             |
| ○評議員選任・解任委員会 | 年間 4回             |

##### (2) 事務局の体制強化と充実

規則の改正等

令和4年度において次のとおり規則・要綱の改正・制定を行いました。

- 社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会事務局規則の一部改正
- 社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会文書取扱規程の一部改正
- 社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正
- 社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会職員被服貸与要綱の一部改正
- 社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規則の一部改正
- 社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会給与規則の一部改正
- 社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会福祉基金運営規則の一部改正
- 社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会資金運用規程の制定
- 社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会登録手話通訳者派遣事業実施要綱の一部改正
- 社会福祉法人大和郡山市社会福祉協議会三の丸駐車場等利用券事務取扱要綱の一部改正

令和4年度中の改正要綱規則 10件

### (3) 職員研修の充実

福祉を取り巻く社会の環境、政策が激変している中、様々な福祉ニーズに対応していくため、県社協等が主催する職員研修に参加し、職員の資質の向上に努めました。

- ・ 社会福祉協議会活動全国会議
- ・ 県内社協事務局長会（連絡会議）
- ・ 福祉職員キャリアパス対応生涯研修（初任者コース）
- ・ コミュニティソーシャルワーク実践研修（Ⅰ・Ⅱ）
- ・ 権利擁護支援の担い手養成講座
- ・ 福祉後見推進フォーラム
- ・ リーガルサポート権利擁護支援シンポジウム
- ・ ICT活用における災害対応力強化検討会
- ・ 生活支援コーディネーター研究協議会
- ・ 近畿ブロック地域支え合い推進セミナー
- ・ 生活支援体制整備推進研修
- ・ 包括的な支援体制構築に向けた研修会
- ・ 奈良県サービス管理責任者等更新研修
- ・ 安全運転管理者講習会
- ・ 全国福祉教育推進員研修
- ・ 成年後見制度利用促進体制整備研修（基礎・応用）
- ・ 奈良県主任介護支援専門員更新研修
- ・ 子育て支援サポーターフォローアップ講座
- ・ 奈良県障害者虐待防止、権利擁護研修
- ・ 奈良県内災害支援の連携、協働を考える研修会 等

### 収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	99,692,563	71,698,271	27,994,292
令和3年度決算	106,665,593	83,797,290	22,868,303

## 2. 広報・啓発事業

### ① 社会福祉大会

第44回大和郡山市社会福祉大会の開催

社会福祉関係者が一堂に会して、社会福祉事業功労者の表彰を行いました。

実施日 令和4年11月14日(月)

会場 DMG MORIやまと郡山城ホール(小ホール)

内容 表彰式 表彰者数 個人33人、団体2団体

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
289,305	289,305	0

### ② 広報紙の発刊

「社協だより」第121～122号(年2回)を市内全戸に配布し、広く市民に向けて社協活動のPRに努めました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
745,123	745,123	0

### ③ ホームページ

社協の最新の情報を迅速にわかりやすく提供するため、ホームページを随時更新しています。(ホームページ <http://ykshakyo.or.jp/>)

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
307,120	307,120	0

### ④ SNSを活用した情報発信

市社協事業やボランティア講座等の情報をLINEやInstagram等のSNSを活用し、より多くの市民に発信しました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
0	0	0

## 収 支 決 算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	1,341,548	1,341,548	0
令和3年度決算	1,184,601	1,184,601	0

### 3 . 小地域福祉ネットワーク事業

#### ① ネットワーク事業

##### ・緊急連絡カード配布

ひとり暮らし高齢者世帯、ふたり暮らし高齢者世帯、昼間ひとり暮らし高齢者世帯へ自宅用と外出用の緊急連絡カードを配布し、緊急時におけるネットワークの強化を図りました。

令和4年度では、ひとり暮らし高齢者世帯2,521世帯、ふたり暮らし高齢者世帯1,778世帯、昼間ひとり暮らし高齢者世帯634世帯にカードを配布しております。

##### ・小地域福祉ネットワークづくり

民生委員、自治会長など地域住民が主体となり、地域のひとり暮らし高齢者などを訪問したり、声をかけたりしながら、互いに見守りあい支えあって生活できる体制づくりを行いました。

ネット数 1ケース

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
43,563	43,563	0

#### ② ふれあい・いきいきサロン事業

虚弱老人やひとり暮らしの老人などで、外へ出かける機会の少ない人、家に閉じこもりがちな人とボランティアが主体となり、お互いにつながりを持てる場(サロン)をつくることを推進しました。

地区名	郡山	筒井	矢田	昭和	平和	片桐	西田中	治道	合 計
実施場所	5ヶ所	3ヶ所	3ヶ所	1ヶ所	1ヶ所	5ヶ所	0	0	18ヶ所

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
67,287	67,287	0

### ③ ひとり暮らし老人等見守り事業

小地域福祉ネットワーク事業の一環として、それぞれの地区社協において事前に申し出のあった地域のひとり暮らし老人等を訪問し、コロナウイルス感染予防対策品を中心にお届けしました。

単位：人

地区名	郡山	筒井	矢田	昭和	平和	片桐	西田中	治道	合計
令和4年 4月1日現在の 対象者	202	26	89	26	57	100	92	1	593
新規	18	10	8	2	5	10	3	0	56
辞退	25	3	8	0	13	12	2	0	63
令和5年 3月末現在の 対象者	195	33	89	28	49	98	93	1	586

単位：円

収 入	支 出	当期末資金残高
2,306,062	1,748,062	558,000

### 収 支 決 算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	2,416,912	1,858,912	558,000
令和3年度決算	1,882,125	1,882,125	0

#### 4. 地域福祉活動推進事業

##### ① 地区社協育成費助成事業

各地区社協の運営に対して助成を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
950,000	950,000	0

##### ② 地区社協推進費等助成事業

各地区社協が実施する事業や地域福祉活動に対して助成を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
5,735,157	2,321,271	3,413,886

##### ③ 地区社会福祉協議会連合会

各地区社協における「地区敬老会」や地区における活動、地区社協モデル事業等についての意見交換が行われました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
1,393	1,393	0

##### ※ R2 配分金を他事業へ配分するための措置【繰入金支出】

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
2,468,767	2,468,767	0

配分先内訳：小地域ネットワーク事業 553,062円  
 ボランティアセンター運営事業 1,651,258円  
 生活支援体制整備事業 264,447円

#### 収 支 決 算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	9,155,317	5,741,431	3,413,886
令和3年度決算	9,449,431	3,708,000	5,741,431

## 5. 老人福祉推進事業

### 地区敬老会事業

高齢者を敬い、長寿をお祝いすることを目的に実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止しました。

#### 収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	0	0	0
※令和3年度決算	577,479	577,479	0

※令和3年度決算額はねたきり老人等紙おむつ支給事業（平成31年3月末廃止）の経過措置のもの。

## 6. 児童福祉推進事業

### 子育て支援3人乗り自転車貸出事業

子育て多子世帯の経済的負担軽減、外出機会の提供や社会参加による育児不安の解消を図るため、奈良県社会福祉協議会から貸与された3人乗り自転車を活用し、のべ8台の無料貸出を行いました。

#### 収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	29,120	29,120	0
令和3年度決算	0	0	0

## 7. 母子・父子福祉推進事業

### ① 母子・父子家庭の集い

7月31日（日）に滋賀県甲賀市黒滝遊漁場で、親子間のふれあいを深めるとともに、他の母子・父子家庭世帯相互の情報交換の場を提供するため、計画していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
39,768	39,768	0

### ② 母子家庭等歳末交流事業

母子家庭等世帯間とボランティアとの交流を図り、社会参加を促すことを目的に実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
0	0	0

### ③ 母子家庭研修事業助成

母子寡婦家庭相互の親睦と社会的視野を広めることを目的に実施する事業への助成を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
86,280	86,280	0

### ④ 母子家庭交流事業助成

母子寡婦家庭相互の交流を図り、その機会を増やすことで親睦を深めることを目的に実施する事業への助成を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
73,000	73,000	0

## 収 支 決 算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	199,048	199,048	0
令和3年度決算	124,279	124,279	0



## 8. 心身障害者（児）福祉推進事業

### ① すくすくキッズひろば事業

心身障害児の交流と余暇活動の場として、ドレミひろば（音楽教室）とチャレンひろば（工作・絵画教室）を実施しました。

参加者数 延べ95組

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
143,640	143,640	0

### ② 創作軽作業

心身障害者の社会参加を目標として、絵画、陶芸、書道、音楽の各教室を実施しました。

参加者数 延べ271人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
289,550	289,550	0

### ③ 手話奉仕員養成講座

手話奉仕員を養成するための入門編、基礎編と手話通訳者養成をめざすためのスキルアップ講座を行いました。

入 門	5月～ 9月	18回	12人修了
基 礎	10月～ 3月	22回	13人修了
スキルアップ	5月～10月	22回	8人修了

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
604,331	604,331	0

### ④ 在宅障害者交通費補助事業

障害者の就労支援のため、生産活動を行う障害者福祉サービス事業所に通所している知的障害、精神障害者及び身体障害者に交通費の補助を行いました。

区 分		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合 計
知的障害者	人数	35	36	33	37	141
	金額	319,720	312,310	316,830	314,840	1,263,700
精神障害者	人数	20	16	14	13	63
	金額	199,470	138,870	147,470	124,250	610,060
身体障害者	人数	6	5	4	5	20
	金額	74,940	65,730	71,670	79,360	291,700
合 計	人数	61	57	51	55	224
	金額	594,130	516,910	535,970	518,450	2,165,460

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
2,228,220	2,228,220	0

⑤ 福祉機器貸出事業

車椅子40件の貸出を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
30,000	30,000	0

⑥ 福祉サロン(聴覚障害者)

聴覚障害者、ボランティアが集まり、交流会や学習会等を通じて、情報交換をしたり、悩みを分かち合ったりすることで、互いにつながりを持つる場として開催しました。

参加者数 延べ103人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
36,598	36,598	0

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	3,332,339	3,332,339	0
令和3年度決算	3,612,191	3,386,580	225,611

9. 援護事業

郡山地区保護司会が実施した社会を明るくする運動事業に対して助成しました。

収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	73,000	73,000	0
令和3年度決算	73,000	73,000	0

## 10. 福祉団体助成事業

社会福祉協議会と連携し活動している社会福祉関係団体及び支援を必要とする当事者団体の育成と活動を促進するため助成金を交付しました。

単位：円

区 分	① 予 算	② 決 算	差異 (①-②)
高友クラブ連合会助成	89,000	89,000	0
児童団体助成	59,000	59,000	0
身障者(児)団体助成	402,000	329,000	73,000
戦傷者遺族団体助成	59,000	59,000	0
保護司団体助成	229,000	229,000	0
その他団体助成	23,000	23,000	0
合 計	861,000	788,000	73,000

## 収 支 決 算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	789,708	789,708	0
令和3年度決算	861,000	861,000	0

## 11. ボランティアセンター運営事業

### ① ボランティアセンター運営

ボランティアセンターでは、市民が地域において自発的にボランティア活動に参加できるようボランティアの登録、活動のコーディネート、養成のための講座の開催等を行いました。

グループでの登録者数800人(30グループ)、個人での登録者数13人がボランティア登録をされ、ボランティア活動に参加されました。

また、アスモ大和郡山にてボランティアビューローを設置し、ボランティア相談員(11人)が輪番でボランティアをしたい方やボランティアを必要とされる方の相談に応じ、ボランティア活動の需給調整や活動の紹介を行いました。

・ボランティア登録者交流会 実施日 7月7日 参加者 38人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
2,528,018	1,055,118	1,472,900

② 大和郡山市ボランティア連絡協議会活動助成

ボランティア連絡協議会が発行する「ボランティアだより」の作成、ボランティアまつりの実施等に対して助成しました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
685,455	325,455	360,000

③ ステップアップ講座

ボランティア活動者を対象に、ボランティアに関する情報提供などを行うボランティア相談業務について学ぶアドバイザー講座を実施しました。

実施日 1月30、31日 参加者 6人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
42,670	670	42,000

④ はじめてのボランティア講座

ボランティア活動をしたい方を対象に、活動のきっかけづくりとして実施しました。

- ・こころのサポーター講座 実施日 3月10、16日 参加者 15人
- ・芸能ボランティア講座（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
- ・ボランティアサロン（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
96,120	25,120	71,000

⑤ 傾聴ボランティア講座

認知症高齢者の現状を理解し、よい聴き手になるためのコミュニケーションスキルを身につけた傾聴ボランティアを養成しました。

実施日 9月29日

10月6、13、20、27日（5回） 参加者 9人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
121,124	56,124	65,000

⑥ 小学生ふれ愛福祉学習

小学校4・5・6年生を対象に体験学習や交流会を通して、助け合いや思いやりの心を養い、地域で共に支えあって生きていくことの大切さを理解することを目的として実施しました。

実施日 8月9、10日

参加者 11人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
123,466	42,466	81,000

⑦ 学生ボランティアゼミナール

高校生・大学生を対象に、災害ボランティアについて理解を深め、ボランティア活動への参加促進を目的として実施しました。

実施日 8月17日

参加者 4人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
32,910	3,910	29,000

⑧ 点訳講習会

視覚障害者に対する理解を深め、点訳ボランティアの養成及び点訳活動の拡大を目的として実施しました。

実施日 1月25日

2月1、8、15日

3月1、8、15、22日（8回） 参加者 6人

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
143,808	73,808	70,000

⑨ 災害ボランティアセンター事業

県社協が立ち上げた「ICT活用における災害対応力強化検討会」に参加し、災害ボランティアセンター運営のICT導入・アプリケーションの共同開発を行いました。

また、令和5年2月18日（土）にICTを導入した「災害ボランティアセンター設置運営訓練」を実施し、県社協で開発しているアプリケーションを活用した訓練を行いました。

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
157,287	76,287	81,000

⑩ ふくしの出前講座

地域福祉の推進、障害者理解の促進のため福祉に関する出前講座を実施しました。

小学校 3校（郡山南）（片桐西）（平和）

高等学校 1校（郡山）

認知症カフェ 1件（パルファン）

認知症サポーターステップアップ講座 1件

民生児童委員協議会 1件（郡山西）

単位：円

収 入	支 出	当期末支払資金残高
0	0	0

## 収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	3,930,858	1,658,958	2,271,900
令和3年度決算	1,593,092	1,593,092	0

### 12. 日常生活自立支援事業

奈良県社会福祉協議会の助成を受け、認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など、判断能力が不十分な人に対して、福祉サービスの利用についての情報提供や諸手続きの援助、それに付随する金銭管理等を行いました。

生活支援員登録人数	8人
継続利用契約件数	23件
新規契約件数	0件
廃止件数	4件

## 収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	1,015,200	1,015,200	0
令和3年度決算	527,942	527,942	0

### 1 3. 生活福祉資金貸付事務受託事業

奈良県社会福祉協議会からの受託事業で、生活に困窮している低所得、障害者及び高齢者世帯に対し、民生児童委員の協力を得て、高校、大学等への就学、障害者用自動車購入に必要な費用等の貸付や新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難になっている世帯への特例貸付を行いました。

貸付の種類として、総合支援資金（生活支援費・住宅入居費・一時生活再建費）、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金等があります。

その他、フードレスキューとして、24件の緊急食糧支援を行うことで、生活困窮者等への生活支援にも努めました。

#### 通常貸付実績

単位：円

		件数	金額
福祉資金	緊急小口資金	9	831,000
	福祉費	10	3,526,000
教育支援資金		14	16,312,000
総合計		33	20,669,000

#### 特例貸付実績

単位：円

		件数	金額
福祉資金	緊急小口資金	73	39,000,000
総合支援資金		71	14,200,000
総合計		144	53,200,000

#### 収支決算

単位：円

	収入	支出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	3,524,300	3,524,300	0
令和3年度決算	7,486,500	7,486,500	0

#### 14. フードドライブ事業（「食」の助けあい活動）

地域住民や団体、企業等から食品を寄付していただき、物価高騰等により生活が困窮している家庭や子育て世帯、市内活動のこども食堂に提供しました。

食品提供数	7月	134世帯
	12月	115世帯
	2月	136世帯（お米の提供）

#### 収支決算

単位：円

	収入	支出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	199,939	199,939	0
令和3年度決算	245,773	245,773	0

#### 15. 交通遺児奨学資金事業

交通遺児5人に対して、奨学資金を支給しました。

小学生	中学生	高校生	大学生	合計
0人	1人	1人	3人	5人

#### 収支決算

単位：円

	収入	支出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	648,398	648,000	398
令和3年度決算	648,672	648,672	0

#### 16. 重度心身障害児援護資金事業

在宅重度心身障害児の保護者90人に対して、援護金を支給しました。  
金額：年額5,000円（児童一人当たり）

#### 収支決算

単位：円

	収入	支出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	1,923,397	913,505	1,009,892
令和3年度決算	778,761	528,556	250,205



## 17. 善意銀行運営事業

市民の皆様からの善意を預かり、預託者の意思を尊重し、高齢者福祉・障害者福祉等の福祉事業に役立てています。金銭預託（寄附）と物品預託（寄附）があります。

今年度も、善意銀行への預託金品を多数いただきました。

### 善意銀行への預託（寄附）内訳

	金 銭	物 品
指定預託	100,000円	
指定寄附	196,500円	
無指定寄附	322,187円	210点
合 計	618,687円	210点

※ 指定寄附金196,500円は地域福祉事業に、無指定寄附金322,187円は重度心身障害児援護資金として、次年度において活用させていただきます。

### 収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	963,879	445,192	518,687
令和3年度決算	682,766	337,574	345,192

## 18. 児童発達支援事業(発達支援センター「めばえ」)

日常生活動作の獲得や基本的な生活習慣の確立、友だちと関わる力や言葉の発達を育て集団生活への適応力をつけることを目標にカリキュラムを設定し、個々の能力に応じた指導を行いました。

また、保護者からの相談の場や親子教室、幼児教室とめばえ広場を設け、幼稚園・認定こども園や保育園との併行通園も行いました。

### 発達支援センター「めばえ」利用状況

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
実利用児童数（人）		42	44	44	48	49	50		
開所日数（日）		16	19	22	20	22	20		
年 齢	0歳～3歳未満	12	56	70	86	80	78		
	3歳～6歳未満	68	87	105	84	110	96		
延べ利用者数（人）		80	143	175	170	190	174		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
実利用児童数（人）		50	52	57	58	61	64		
開所日数（日）		20	20	20	19	20	22		240
年 齢	0歳～3歳未満	70	62	94	130	144	140		1,022
	3歳～6歳未満	84	96	94	81	103	124		1,132
延べ利用者数（人）		154	158	188	211	247	264		2,154

※ 0歳～3歳未満は、一緒に訓練を受けた保護者も含めた人数です。（見学のみの保護者は除く。）

### 収支決算

単位：円

	収入	支出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	26,898,244	23,608,660	3,289,584
令和3年度決算	60,174,508	58,008,140	2,166,368

## 19. 手話通訳派遣事業

聴覚障害者等の情報保障のため、手話通訳者の派遣を行いました。また、聴覚障害者等から生活等に関する相談等を受け支援を行いました。

### 派遣件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
派遣件数	124	132	126	144	134	115	
内専任通訳者派遣件数	25	29	36	26	23	21	
内登録通訳者派遣件数	103	112	107	136	126	106	
登録通訳者派遣延人数(人)	113	122	123	157	142	118	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
派遣件数	114	129	131	120	122	120	1,511
内専任通訳者派遣件数	17	24	16	13	10	15	255
内登録通訳者派遣件数	110	122	126	113	120	114	1,395
登録通訳者派遣延人数(人)	131	152	147	133	141	130	1,609

### 収支決算

単位：円

	収入	支出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	8,494,637	8,494,637	0
令和3年度決算	8,841,997	8,841,997	0

## 20. 生活支援体制整備事業

支援が必要な状態になっても住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、地域全体で高齢者の生活を支える体制づくりを構築するため、第1層・第2層生活支援コーディネーターを配置し、生活支援・介護予防の取組みの充実・強化及び高齢者の社会参加の推進に向けて、ネットワークづくりや担い手の育成、地域の集いの場の運営支援等に取り組みました。

### 収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	33,950,101	33,950,101	0
令和3年度決算	33,755,000	33,164,506	590,494

## 21. 成年後見支援センター運営事業

大和郡山市より委託を受け、認知症・知的・精神障害などにより判断能力が低下した方の権利を擁護し、安心して地域で暮らしていけるよう成年後見制度の利用に関する相談、後見人支援や関係機関とのネットワークづくりを行いました。

相 談 件 数 ・ 回 数	
職員が受けた相談	393件
弁護士相談会	27件
コーディネート検討会	6回
地域連携ネットワーク会議	1回
チーム支援会議	14回

### 収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	11,302,174	11,302,174	0
令和3年度決算	10,654,991	10,654,991	0

## 2. 指定管理事業

### 2.2. 社会福社会館運営事業

市民の社会福祉の充実強化並びに社会奉仕活動等、福祉活動の育成発展の拠点として、研修室・会議室・ボランティア室等の部屋を貸し出しました。また、福祉ゾーン利用者第2駐車場の維持管理を行いました。

#### 社会福社会館利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用件数(件)	98	118	136	138	98	136	
利用人数(人)	1,183	1,678	2,095	2,023	1,161	1,531	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数(件)	145	132	125	112	155	173	1,566
利用人数(人)	1,953	1,705	1,702	1,338	3,021	2,570	21,960

#### 収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	18,116,704	18,116,704	0
令和3年度決算	16,781,265	16,781,265	0

## 23. 老人福祉センター運営事業

高齢者の仲間づくりと健康維持、レクリエーション、教養の向上のために、民踊・社交ダンス・新舞踊・詩吟の各種教室を実施しました。

また、音楽健康体操を月に2回（内1回は市主催）実施しました。

11月～12月開催の浪曲演芸会、その他大正琴演奏会等は中止しました。

### (1) 高年者まつり

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため密を避け、令和4年9月13日から19日の間、手芸・絵画・木工等の作品展、13日は囲碁将棋、14日は演芸大会、15日はカラオケ大会を開催し、延べ566人の入場がありました。

### (2) 高年者教養大学

仲間づくりと豊かな老後の生きがい、健康維持と教養の向上を図ることを目的に、高年者教養大学を開催。48名が入学され9回の講座を開講し、37名が修了されました。

## 収支決算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	38,321,860	38,321,860	0
令和3年度決算	29,546,404	29,546,404	0

## 老人福祉センター利用状況

利用日数	4月	5月	6月	7月	8	9月	
	25	23	26	25	26	25	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	25	24	23	22	21	26	291
利用クラブ数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	18	32	17	22	22	29	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	16	22	15	15	21	26	255
クラブ利用人数 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	154	292	176	261	148	265	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	151	267	133	206	183	196	2,432
一般利用人数 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	1,852	1,742	1,920	1,690	1,706	1,857	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1,797	1,902	1,743	1,592	1,803	2,157	21,761
合計 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	2,006	2,034	2,096	1,951	1,854	2,122	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1,948	2,169	1,876	1,798	1,986	2,353	24,193

# 〈収益事業〉

## 4. 駐車場等管理事業

### 24. 駐車場等管理事業

社会福祉協議会の活動財源の確保と、高齢者等の雇用促進の場として管理運営し、効率的な運営に努めました。

また、心身障害者24人に対し、駐輪場定期利用料金の減額（50%）を行いました。

			台 数	金 額
三の丸駐車場			145,884台	31,332,100円
定期券売上額				4,770,000円
サービス券売上額				2,271,000円
小 計			145,884台	38,373,100円
JR郡山駅前整理場			50,656台	7,065,490円
サービス券売上額				2,364,000円
小 計			50,656台	9,429,490円
JR大和小泉駅東駐車場			5,794台	3,130,860円
駐車場プリペイドカード売上額				1,134,100円
三の丸駐輪場	一時利用	自 転 車	38,161台	3,816,400円
		原動機付自転車等	17,765台	2,664,750円
	定期利用	自 転 車	5,617台	10,042,200円
		原動機付自転車等	980台	2,842,000円
	小 計		62,523台	19,365,350円
近鉄九条駅前 自転車駐輪場	一時利用	自 転 車	18,601台	1,860,100円
		原動機付自転車等	5,356台	803,400円
	定期利用	自 転 車	809台	1,456,200円
		原動機付自転車等	203台	588,700円
	小 計		24,969台	4,708,400円
西・東 JR大和小泉駅 自転車駐輪場	一時利用	自 転 車	122,805台	12,280,500円
		原動機付自転車等	24,548台	4,147,700円
	定期利用	自 転 車	7,696台	13,784,400円
		原動機付自転車等	2,607台	7,450,100円
	小 計		157,656台	37,662,700円
駐車場・駐輪場 計			447,482台	113,804,000円
三の丸駐車場壁面広告賃貸料				434,500円
自動販売機手数料 (九条公園・総合公園・やまと郡山城ホール)				1,527,251円
雑収入等				12,946円
積立資産取崩収入				3,500,000円
合 計				119,278,697円

※三の丸駐輪場は3月末をもって管理運営を終了しました。



## 収 支 決 算

単位：円

	収 入	支 出	当期末支払資金残高
令和4年度決算	139,808,442	126,527,580	13,280,862
令和3年度決算	136,995,160	116,465,415	20,529,745